

過去最高の売上高を記録 中期経営計画初年度は 増収増益で着地

メトロック、大相撲、ダンガンロンパ・・・など
メディア・コンテンツビジネスへの取り組みを拡大中

増配 16円の配当を実施

**チームスマイル、
4つのPITが完成**
「“わたしの夢”応援プロジェクト」始動



チケット売上が全ジャンルで伸長
サッカー、野球を中心に
スポーツジャンルが絶好調

スマホからの購入がさらに加速 インターネットでのチケット販売を底上げ

ビジネスのフィールドを広げる“脱皮の年”へ

好スタートを切った 中期経営計画の初年度

株主の皆様には、平素よりご高配を賜り、この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。ぴあグループの当連結会計年度におきましては、チケット関連事業が、スポーツを中心にすべてのジャンルで好調に推移した結果、過去最高の売上高を達成するとともに利益も伸長し、期初予想を大きく上回る形での着地となりました。当期は、3ヶ年の中期経営計画の初年度として、事業基盤の安定的成長と、新たな事業領域の拡大に取り組んでまいりましたが、お陰さまで計画を上回る形で、好調なスタートを切ることができたものと考えております。

ライブ・エンタテインメント市場も 堅調に推移

当社「ぴあ総研」が調査をしております「エンタメ白書」によれば、日本国内のライブ・エンタテインメント市場は、4年連続して過去最高値を更新し、調査を開始した2000年と比較して、市場規模は約2倍にも増加しております。昨今は特に、J-POPを中心に音楽ジャンルの伸びが顕著ですが、演劇ジャンルでも、アニメを舞台化した2.5次元ミュージカルなどの新規コンテンツの台頭が目立っています。

また当社が、プロ野球やJリーグの人気スポーツチームに加え、サッカー、ラグビー、バレーボール、大相撲などのスポーツ業界団体に丸ごとチケットングシステムをご提供し

ているスポーツジャンルのチケット売上が、年間を通じて大変好調であったことが、当社業績にも大きなプラスとなりました。

中期経営計画の確実な推進と、 さらなる飛躍を

中期経営計画の初年度にあたる2015年度は、次なる成長のためのチャレンジの年と位置付けております。チケット流通を軸としたサービスやユーザビリティをさらに強化するとともに、さらなる飛躍を見据えた施策を積極的にスタートさせております。興行・イベントへの主催、出資参画を拡大すると同時に、レジャー・エンタテインメント領域において、当社グループが豊富に有するお客様とのコミュニケーションや、多岐にわたる取引先との事業機会を最大限に活用し、その関連商品や新規サービスの開発にも着手しております。これらを通じて最終年度には、コンテンツの創出からお客様一人ひとりの感動体験までをトータルにご提供する、ぴあならではのビジネスモデルの確立と、収益基盤の拡大、利益率の向上を目指してまいります。

被災地の子どもの夢を 応援するプロジェクトもスタート

事業活動と並行して、映画界における新しい才能の発見と育成に努めてきた「PFF・ぴあフィルムフェスティバル」も、

代表取締役社長
やない ひろし
矢内 廣



当期で37回目を数えました。若手映画監督の登竜門である「PFFアワード」や、映画製作援助システム「PFFスカラシップ」、海外映画祭への参加などを通じて、今や日本を代表するプロの監督を110名以上輩出しています。昨年は、第23回PFFスカラシップ作品「過ぎる日のやまねこ」(鶴岡慧子監督)がマラケシュ国際映画祭で審査員賞を受賞。一般公開後も大変好評を博しました。

また、東日本大震災の直後、社内の有志から発足した震災復興のボランティア活動「チームスマイル」は、2012年の一般社団法人化以降、当社CSR活動の主軸となっています。エンタテインメントを通じた被災地の「心の復興」を継続するための拠点として、東北三県(福島、宮城、岩手)と東京に4つのホール「PIT」(「Power Into Tohoku!」の略称)がオープンしました。東北のPITでは、「わたしの夢」応援プロジェクトと名付けた特に被災地の子どもたちの夢の実現を後押しするイベントや講演会を、定期的に開催していく予定です。震災後5年を経て、活動もいよいよ本格化の段階に入りますので、当社事業、サービスと併せまして、引き続き皆様からの温かいご支援をお願い申し上げます。

スポーツ団体、チームとの連携を 深化させ、今期業績に大きく貢献

中期経営計画では、「チケット流通を軸とした既存事業の安定的な成長」を一番の目標に掲げ、サービスの改善や競合他社との差別化を目的とした新たな展開を積極的に進めております。特に、スポーツ分野では、Jリーグ、日本相撲協会、日本ラグビーフットボール協会、日本バレーボール協会などの団体に対し、公式チケット販売サイトの運営やオフィシャルチケットングパートナーなどの立場からより一層の連携を深めており、野球、サッカーなどのチームへのソリューション提供も拡大中です。新たに開発した「顧客管理システム」は、セレッソ大阪、北海道コンサドーレ札幌など5クラブに導入され、チケット販売から会員組織、行動履歴までを把握し、チームと一体となったマーケティングを行っています。これらの取り組みの成果として、今期のスポーツ関連のチケット売上は前年を大きく上回る実績となりました。今後もスポーツ市場のさらなる活性化を図ってまいります。



メディア・コンテンツビジネスの 領域をさらに拡大展開

チケット事業で培ったノウハウとプラットフォームを活用し、興行の主催・出資事業を柱とするメディア・コンテンツビジネスが活発になっています。2日間で4万人を動員するロックフェスに定着した今年の「MET ROCK」(東京・新木場)は、大阪・堺でも2日間の初開催を実現しました。相撲興行としては初の主催となった「大相撲仙台場所」はその成功により、今期は仙台場所に加え、10月の大阪、ほか2ヶ所で開催予定です。また、人気ゲーム「ダンガンロンパ」はTVアニメの制作から関わり、2度の舞台化でも実績を上げた作品で、今年は、舞台化第1弾作品を4都市ツアーに拡大して再演。MOOKの発行からグッズやDVDの販売、海外への版權販売に至るまでの展開を図っています。その他、東京・京都開催の「マグリット展」、書店連動でプロモーションを行った「大昆虫展」などのアート・イベント興行にも積極的に参画し、実績を残しています。



エンタテインメントの思い出をメモリアルグッズに

大型施設・ホールなどの解体、改修に伴う“廃材”をメモリアルグッズとして甦らせ、チケットぴあのシステムを活用して販売する取り組みは、国立競技場の解体を皮切りに、日本青年館、ホテルオークラ東京でも展開し、その場所に思い出のある多くのお客様に喜んでいただきました。メディアでも様々な形で話題となり、今年に入り、横浜アリーナ、武蔵野市民文化会館のメモリアルグッズを販売するなど、広がりを見せています。



2015年度の主なトピックス

■既存事業の安定的な成長 ■ぴあ主催(共催/出資)興行 ■メディア・コンテンツビジネスの取り組み ■チケットサービスとメディア・コンテンツビジネスの融合 ■CSR活動 他



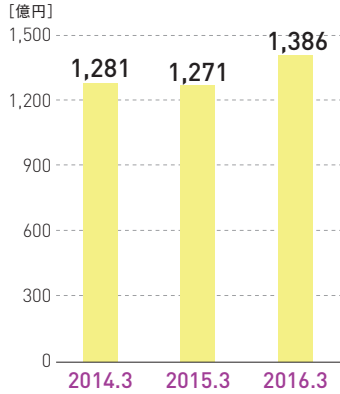
©TOKYO METROPOLITAN ROCK FESTIVAL 2015 All Rights Reserved.

連結財務ハイライト

売上高

前年同期比
9.0%増

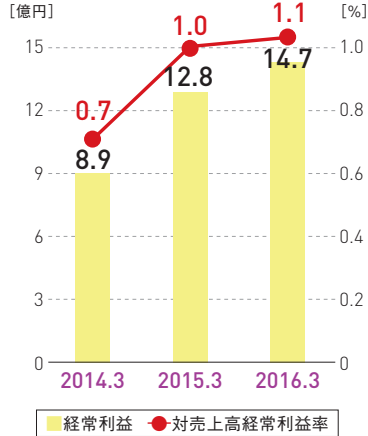
中期経営計画の初年度の売上は、チケット流通事業の好調を受け、期初予想を大幅に上回る形で伸長し、過去最高を記録。



経常利益

前年同期比
14.6%増

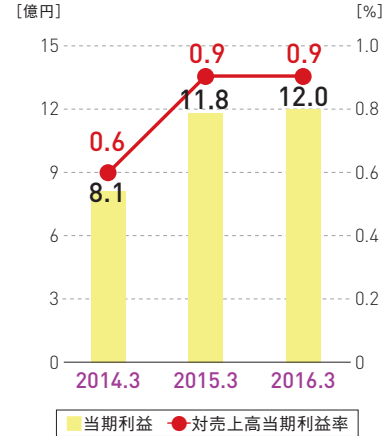
全ジャンル、特にスポーツジャンルでのチケット売りが好調であったことを受け、額、率ともに前期より良化。



当期利益*

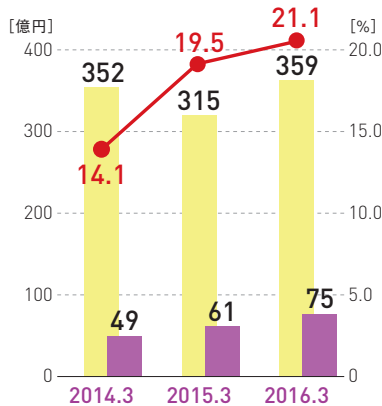
前年同期比
1.9%増

ここ数年の業績の回復に伴う法人税等の負担増により、微増で着地。



安全性指標 自己資本比率

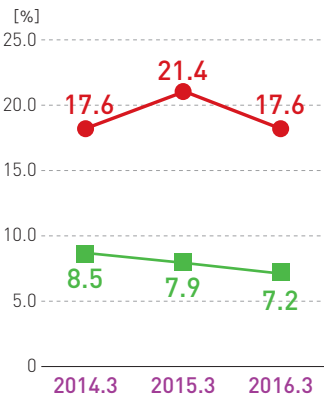
※自己資本比率=自己資本/総資産



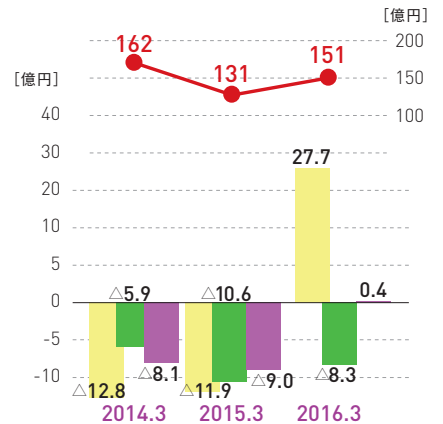
効率性指標

ROE (自己資本当期純利益率)

※ROE=当期純利益/期首と期末の自己資本の平均値



キャッシュ・フロー



中期経営計画 (2015~2017年度)の 数値目標

	上期		通期		
	2015年度 実績	2016年度 予想	2015年度 実績 (1年目)	2016年度 計画 (2年目)	2017年度 計画 (最終年度)
売上高	745	700	1,386	1,400	1,400
営業利益	8.4	7.5	15.2	15.0	18.0
経常利益	8.1	7.0	14.7	14.0	18.0
税前当期純利益	8.1	7.0	14.4	14.0	18.0
当期利益*	6.8	6.0	12.0	12.0	12.0
1株あたりの配当金	—	—	16.00円	16.00円	未定

※親会社株主に帰属する当期純利益です

当社財務情報はホームページでもご覧いただけます。

<http://corporate.pia.jp/ir/>

ご案内

ぴあが主催(共催/出資)するエンタテインメント(2016年6月以降開催予定の主な公演)

スポーツ

東日本大震災復興支援 平成二十八年 夏巡業 大相撲仙台場所

社都の仙台で、昨年に引き続き開催。力士たちの真剣勝負が繰り広げられる夏の2日間!

2016/8/12~13
●宮城・仙台市体育館



映画

日本で一番悪い奴ら

実話を元に日本警察史上最大の不祥事を映画化! 映画「凶悪」で映画賞を総ナメにした白石和彌監督、待望のメジャー第二弾。主演は綾野剛。

2016/6/25~
●全国ロードショー



©2016「日本で一番悪い奴ら」製作委員会

イベント

ドラゴンクエスト ライブスペクタクルツアー

国民的RPG「ドラゴンクエスト」の発売30周年を記念して、全国5大アリーナで開催される史上初の超大型エンタテインメントショー。

2016/7/22~31
●埼玉・さいたまスーパーアリーナ
8/5~7●福岡・マリメッセ福岡
8/12~14●愛知・日本ガイシホール
8/18~22●大阪・大阪城ホール
8/26~31●神奈川・横浜アリーナ



©ARMOR PROJECT / BIRD STUDIO / SQUARE ENIX All Rights Reserved.

イベント

ダリ展 Salvador Dali

日本で約10年ぶりの回顧展が過去最大規模で開催。約200点の多様な作品で、ダリの世界観を紹介。

2016/7/1~9/4
●京都・京都市美術館
9/14~12/12
●東京・国立新美術館



〈子ども、女への壮大な記念碑〉1929年 140.0×81.0cm、カンヴァスに油彩、コラージュ、国立ソフィア王妃芸術センター蔵 Collection of the Museo Nacional Centro de Arte Reina Sofia, Madrid ©Salvador Dali, Fundació Gala-Salvador Dali, JASPAR, Japan, 2016.

イベント

FLOWERS BY NAKED 魅惑の楽園

今年1月に開催し、7万人超を動員して話題となったイベントが今夏、六本木で再び開催。

2016/7/30~8/31
●東京・東京ミッドタウン・ホール



演劇

「ダンガンロンパ THE STAGE ~希望の学園と絶望の高校生~2016」

本郷奏多、神田沙也加ら出演!
2014年に話題となった「ダンガンロンパ THE STAGE」をパワーアップして再演。

2016/6/16~26
●東京・Zeppブルーシアター六本木
7/1~2
●愛知・東海市芸術劇場 大ホール
7/7~10
●大阪・サンケイホールブリーゼ
7/14~16
●神奈川・横浜関内ホール 大ホール



※上記公演は、他のエリア・日程で上演されるものもあります。

公演情報の詳細は、「チケットぴあ」Webサイトにてご確認いただけます。 <http://pia.jp/>

最近のぴあの出版物

話題の月刊



スポーツ
五郎丸語録/
五郎丸歩
[3月発売]



スポーツ
排球男子。
[3月発売]



レジャー・旅
テーマパークぴあ
全国版2016
[3月発売]



エンタメ
スプラトゥーン
ぴあ
[3月発売]



グルメ
MOCO'S KITCHEN
LOVE MEAT
[3月発売]



エンタメ
AAAぴあ
[4月発売]



エンタメ
ぴあMUSIC
COMPLEX
Vol.4 [4月発売]



グルメ
一日一氷
365日のかき氷
著:原田泉 [4月発売]



エンタメ
SODA 7月号
[5月発売]



レジャー・旅
夏ぴあ
首都圏版/関西版
/東海版 [5月発売]

話題のテーマで イベント&MOOK化

メディア・コンテンツビジネスにおいては、話題のテーマをフックとし、イベントとメディアの連携により相乗効果を狙う様々な取り組みが行われています。今年3月、横浜で開催した「パンのフェス」では3日間で12万人を動員、その他関連本『おいしいパンの店』の発行や、チケットぴあでのオリジナル限定パンの予約販売などを実施しました。



他にも、「日本酒フェスティバル」や「お台場リレーマラソン」では、イベント主催とMOOKの制作、WEBコンテンツ制作など、ぴあならではの多角的な展開を実現しています。



※6月1日時点の情報です。

その他、様々なムック・書籍等を続々刊行中です。

ぴあの出版物は、書店及びオンラインショップ「BOOKぴあ」にてお買い求めいただけます。 <http://piabook.com>

株式情報 (2016年3月31日現在)

会社概要

商号	ぴあ株式会社 (PIA Corporation)
本店所在地	東京都渋谷区東1-2-20 渋谷ファーストタワー
設立	1974年12月
資本金	4,612,401千円
社員数(連結)	278名

事業内容
音楽・スポーツ・演劇・映画・各種イベント等のチケット販売、レジャー・エンタテインメント領域におけるムック・書籍の刊行及びWebサイトの運営、コンサートやイベントの企画・制作・運営などエンタテインメントに付随する他事業

役員	代表取締役社長	矢内 廣
	取締役	白井 衛
	取締役	木本 敬巳
	取締役	長島 靖弘
	取締役	村上 元春
	取締役	夏野 剛
	取締役	吉澤 保幸
	取締役(社外)	佐久間 昇二
	取締役(社外)	富山 和彦
	取締役(社外)	松永 明生
	取締役(社外)	上村 達也
	常勤監査役	能勢 正幸
	監査役(社外)	松田 政行
	監査役(社外)	新井 誠

主要グループ会社
ぴあデジタルコミュニケーションズ株式会社
ぴあグローバルエンタテインメント株式会社
チケットぴあ九州株式会社、株式会社東京音協
チケットぴあ名古屋株式会社

株式の状況

発行済株式総数	14,536,113株
株主数	28,804名

主な株主

株主名	持株比率(%)
矢内 廣	20.98
株式会社セブン&アイ・ホールディングス	9.70
凸版印刷株式会社	7.48
KDDI株式会社	6.79
株式会社セブン&アイ・ネットメディア	4.85
株式会社セブン-イレブン・ジャパン	4.85
斎藤 廣一	3.38
株式会社経営共創基盤	3.31
日本トラスティ・サービス	2.89
信託銀行株式会社(信託口)	1.38
株式会社ビー・エス	1.38

株式メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
配当受領株主確定日	毎年3月31日(中間配当を実施するときの株主確定日は、9月30日です)
公告方法	電子公告(URL) http://corporate.pia.jp/ (ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞にて行います)
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 〒168-0063
郵便物送付先	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先	TEL.0120-782-031
インターネットホームページ	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
特別口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社 本店 証券代行部
事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 〒168-8507
郵便物送付先	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先	TEL.0120-288-324
単元株式数	100株

※住所変更等の事務手続きは、お取引の証券会社等にてお手続きください。

株主優待制度について

2016年3月31日現在の株主の皆様に対し、株主優待を実施しています。

1. 優待品目と事前選択

チケットぴあギフトカード、オリジナル図書カード、オリジナルシネマギフトカードの3品目。下記優待金額の範囲内で、自由に組み合わせて事前を選択していただくことができます。



2. 優待区分

[期末保有株式数]



チームスマイル、4つのPITがついに完成。「わたしの夢」応援プロジェクト始動

ぴあがCSR活動の一環として主体的に参画している一般社団法人チームスマイルでは、東日本大震災の発生以来、エンタテインメントによる継続的な復興支援を目指して活動を続けております。

復興の拠点として開設を目指してきた「PIT」(Power Into Tohokuの略)は、2014年10月の「豊洲PIT」のオープンに続き、2015年7月に「いわきPIT」、2016年1月に「釜石PIT」、去る3月11日には「仙台PIT」がオープンし、4つのホールが揃いました。中でも仙台PITは、設立にあたり約3億1,000万円の義援金を寄付していただいたプリンセス プリンセスの皆さんによるこけら落とし公演が3日間行われ、仙台市をはじめ、地元の皆様からも大変喜んでいただきました。

また、「豊洲PIT」の観客の皆様からの寄付金を活用し、各界のリーダーや著名

人の方々による子どもたちの「夢」を後押しする講演会やワークショップを開催する「わたしの夢」応援プロジェクトもスタート。すでに89名もの方が「チームスマイル・東北PIT応援団」として登録して下さいました(2016年5月現在)。その第1回として、元マラソン選手でオリンピック2大会連続メダリストである有森裕子さんの特別講演会を、去る5月5日に「いわきPIT」で開催しました。こうした取り組みにより、被災者の方々自らによる復興をサポートしていくとともに、引き続きこの活動を積極的に支援してまいります。

